

「とっとり防災フェスタ 2025」訓練実施項目及び概要

1 訓練想定

令和7年9月20日（土）未明、鳥取県西部地震断層を震源とするマグニチュード7.3、最大震度7の地震が発生し、米子市を中心に家屋倒壊、火災が発生、緊急に人命救助を要する状況、また、幹線道路が途絶したことに伴い孤立集落が発生、加えて、ライフラインの寸断、交通障害が発生するなど、広範囲に被害が発生している。

2 訓練概要

日時：令和7年9月20日（土） 午前11時～午後1時

場所：ウインズ米子駐車場

No.	実施項目	実施内容	実施機関等
1	現地合同調整所設置・運営訓練	現地合同調整所を設置し、関係機関の総合調整及び各災害対処時の指揮・統制を行う。	国土交通省中国地方整備局日野川河川事務所 陸上自衛隊第8普通科連隊 航空自衛隊第3輸送航空隊 鳥取県警察本部 鳥取県西部広域行政管理組合消防局 第八管区海上保安本部境海上保安部 米子市
2	住民による初期消火訓練	地震により道路が寸断した孤立集落内で火災が発生し、周辺住民が初期消火を行う。	西部地区自主防災組織 西部地区市町村消防団
3	倒壊家屋救出訓練	地震により倒壊した家屋内に2名の住人（生存者）が取り残されており、下記の内容を実施する。 ・ドローンによる上空からの情報収集を実施する。 ・現場到着した消防団が周辺を捜索、自力にて屋外に脱出していた要救助者1名を発見・救出。車両に収容した後、福祉避難施設に搬送する。 ・災害救助犬（航空自衛隊）を現場に投入し、取り残されたもう1名の要救助者の位置を捜索する。 ・要救助者の位置を特定後、鳥取県警が要救助者を救出、西部消防局救急隊に引継ぎ、同時に着陸した鳥取ドクターへリに要救助者を収容し、鳥大医学部附属病院に向けて離陸する。	鳥取県警察本部 航空自衛隊第3輸送航空隊 鳥取県西部広域行政管理組合消防局 西部地区市町村消防団 西部地区市町村 鳥取大学医学部附属病院 学校法人柳心学園
4	ライフライン復旧訓練	地震によるケーブル断線により、停電、通信途絶の発生した避難所に対し、移動電源車の配備及び、加入者無線システムの設営により、停電救済を実施するとともに、特設公衆電話等の通信環境を提供する。	中国電力ネットワーク株式会社山陰ネットワークセンター NTT西日本株式会社鳥取支店

No.	実施項目	実施内容	実施機関等
5	多重衝突事故救出訓練	<p>多重衝突事故により、車内に取り残された多数の要救助者を救出するため、下記の内容を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ドローンによる事故現場上空からの情報収集。 ・西部消防局救急隊による1次トリアージ。 ・西部消防局救助隊が車内に取り残された要救助者を車外に救出する。 ・日本赤十字社が応急救護所を設営し、救出された要救助者を応急救護所に搬送する。 ・応急救護所においては、日本赤十字社、陸上自衛隊衛生部隊、西部消防局救急隊が連携し、2次トリアージを実施。救護所内で実施できる処置を施したのち、優先順位が高い者は救急車で病院に搬送する。その他の者は応急救護所内で一時待機とする。 	鳥取県西部広域行政管理組合消防局 陸上自衛隊第8普通科連隊 日本赤十字社鳥取県支部 株式会社タイヨー通信 O・F・T合同会社 西部地区市町村
6	支援物資搬送訓練	陸上自衛隊ヘリにより輸送された災害支援物資を車両に積み替え孤立集落に輸送する。	陸上自衛隊第13飛行隊 西部地区市町村 大阪府河内長野市 一般社団法人鳥取県トラック協会
7	女性消防隊ポンプ操法	境港市消防団で構成される境港市女性消防隊が今年度、神奈川県横浜市で開催される第26回全国女性消防操法大会に向けた実技を行う。	境港市女性消防隊 境港市 鳥取県西部広域行政管理組合消防局
8	陸上自衛隊ヘリ地上展示	災害時に活躍する陸上自衛隊第13飛行隊の多用途ヘリコプター（UH-1J）を一般公開する。	陸上自衛隊第13飛行隊
9	訓練終了式（講評）	参加隊員は整列し講評を受ける。	関係機関